

PRESS RELEASE

報道関係 各位

2020年11月12日

【11/16 オンライン記者会見】

「ただふつうに働きたかった」 日本の社会福祉を牽引してきた社会福祉法人役員による 性暴力とパワーハラスメント被害を受けて、提訴します

内閣府と男女共同参画推進本部が主唱する令和2年度「女性に対する暴力をなくす運動」が11月12日から2週間実施されます。女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、克服すべき重要な課題だと位置づけられています。しかし、「人権」や「尊厳」を重んじる日本の社会福祉の世界ですら、深く根付いた性暴力とハラスメントが存在します。社会福祉法人グロー（滋賀）の元職員の鈴木朝子さん（仮名・女性）と、社会福祉法人愛成会（東京）の幹部職員木村倫さん（仮名・女性）は、グローの理事長であり愛成会の元理事（2020年9月24日辞任）であった北岡賢剛氏から、長年に渡り性暴力やセクシャルハラスメント、パワーハラスメントを受け続けました。これに対して法的責任と損害賠償を求めて、北岡氏とグローを相手取り、11月13日に東京地裁に提訴します。北岡氏は、複数の社会福祉法人の役員であり、内閣府の障害者政策委員会の委員などを務める立場でありながら、長期間、多くの職員に対して性暴力やパワーハラスメント行為を行ってきました。職場での性暴力やハラスメント行為は、人の尊厳を奪い、普通に仕事をすることを困難にさせる重大な暴力行為です。被害の実態を明らかにするために、当事者2名と弁護士による記者会見を行います。記者会見は、当事者の匿名性への配慮と新型コロナウイルス感染症予防の観点からオンラインで実施致します。個別取材も対応いたしますのでお問合せください。

【 オンライン記者会見の概要 】

日時：2020年11月16日（月） 13時30分から14時30分

場所：オンラインで実施します

会見者：被害当事者 木村倫さん（仮名） 社会福祉法人愛成会（東京） 幹部職員

被害当事者 鈴木朝子さん（仮名） 社会福祉法人グロー（滋賀） 元職員

笹本潤弁護士

申込：参加をご希望される記者の方は、下記の申込フォームより必要事項をご記入をお願い致します。お申込みされた方に、後日、オンライン記者会見を実施するURLをメールにてお送りいたします。

申込フォーム <https://forms.gle/7fi4T3v6xoGChAGy6>

リリースに関するお問合せ先

「愛成会」と「グロー」の性暴力とパワハラ被害者を支える会 Email : info.fnht@gmail.com